

第5節 斎場整備室

〔総括概要〕

栃木市斎場は、昭和29年に日ノ出町から平井町に移転した後、昭和54年に施設を改築し、現在に至っている。

火葬設備は、市民生活に不可欠な都市施設であり、その機能は絶えることなく維持する必要がある。しかし、市町合併や人口構造の変化等により、今後火葬件数が増加し、現在の施設規模では対応できなくなることが予想されるほか、現施設は建築後約35年が経過し、老朽化が進んでいることから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備の円滑かつ積極的な推進を図るため、平成24年7月に斎場整備室を設置し、1担当1チームの体制により事務を推進している。

事業を進めるに当たっては、斎場再整備に係る基本構想・基本計画を策定した後、建設地を決定し、基本・実施設計や工事の実施等へ進むこととした。

今年度は、栃木市斎場再整備検討委員会等での協議を経て、より具体的な施設構成を定める基本計画を決定した。また、建設地の決定に向けて、基本計画に基づき複数の候補地を抽出するとともに、上記委員会等や栃木市新斎場候補地選定会議において、候補地の絞込みに係る協議を行った。

斎場整備担当

1 栃木市斎場再整備検討委員会

斎場再整備事業を進める上で、広く市民の意見を求めるため、平成24年11月に設置した栃木市斎場再整備検討委員会において、下記の通り協議を行った。

(1) 協議内容

ア 基本計画の内容に関する協議

平成25年12月から平成26年1月に実施した基本計画（案）に関するパブリックコメントにおいて、市民の皆様等から提出された意見を基本計画へ反映した。

イ 候補地の抽出・絞込みに関する協議

基本計画に基づき複数の候補地を抽出するとともに、様々な評価の項目を用いて候補地の絞込みを行った。

(2) 構成（計18人）

学識経験者1人、各地域協議会5人（岩舟町合併により1名増）、栃木地域まちづくり検討委員会1人、公共的団体代表者5人（自治会連合会、民生委員児童委員協議会連合会、女性団体連絡会、老人クラブ連合会、PTA連合会）、公募3人、市職員1人（生活環境部長）、市民活動団体1人、葬祭事業者1人

(3) 会議等開催状況

区 分	開催日	主な協議内容
第13回	5月16日(金)	基本計画(案)パブリックコメントへの対応について
第14回	7月23日(水)	基本計画の決定について 候補地選定に係る進め方について
第15回	9月19日(金)	複数候補地の抽出及び評価について
第16回	9月25日(木)	複数候補地の絞り込みについて

2 栃木市新斎場候補地選定会議

栃木市斎場再整備検討委員会から市へ提案された4か所の候補地について、事業実施の難易度等、より詳細な評価を実施し、最終候補地を選定するため、10月に栃木市新斎場候補地選定会議を設置した。

(1) 構成(計15人)

副市長、総合政策部長、総務部長、理財部長、生活環境部長、産業振興部長、建設水道部長、都市整備部長、各総合支所長(5名)、教育部長、農業委員会事務局長

(2) 会議等開催状況

区 分	開催日	主な協議内容
第1回	10月8日(水)	候補地選定会議の役割及び各候補地の概要説明
第2回	10月23日(木)	各候補地に関する詳細評価について
第3回	12月25日(木)	各候補地に関する意見について
現地視察	2月4日(水) 2月9日(月)	
第4回	3月26日(木)	最終候補地選定に向けた意見集約について

3 栃木市斎場再整備検討部会

栃木市斎場再整備検討委員会及び栃木市新斎場候補地選定会議の開催に際して、議題の事前検討を行うため、栃木市斎場再整備検討部会を開催した。

(1) 構成(23名)

生活環境部長、関係課長22人(斎場整備室長含む)

(2) 会議開催状況

区 分	開催日	主な協議内容
第13回	5月13日(火)	基本計画(案)パブリックコメントへの対応について
第14回	7月9日(水)	基本計画の決定について 候補地選定に係る進め方について
第15回	8月19日(火)	複数候補地の抽出及び評価について
第16回	11月17日(月)	各候補地の比較について

4 栃木市斎場再整備作業部会

斎場再整備検討部会で検討する議題について、調査・検討を行うため、検討部会構成課の担当職員により構成する栃木市斎場再整備作業部会を10月3日(金)に開催した。

5 栃木市斎場再整備基本計画の決定

栃木市斎場再整備検討委員会及び検討部会等の協議を経て、栃木市斎場再整備基本計画を6月12日付けで決定した。